

2021 年度

第72回 関西国公立大学選手権水泳競技大会 第58回 関西女子国公立大学選手権水泳競技大会 兼 第68回 全国国公立大学選手権水泳競技大会関西支部予選会

(大会コード：5021406)

1. 主催 (公財) 日本水泳連盟 学生委員会 関西支部
2. 後援 (一社) 奈良県水泳連盟 (予定)
3. 期日 2021年7月3日(土)・4日(日)
4. 会場 スイムピア奈良 (公認 50m・10レーン) 【〒639-1126 大和郡山市宮堂町 310】
5. 競技方法 (1)男女別学校対抗とする。
(2)決勝は予選の結果上位8名で行い、2名の補欠をとる。なお、申込者が8名以下の種目は直接決勝とする。
(3)決勝進出および補欠について、同記録で予定人員を超えた場合は、抽選で優先順位を決定する。
(4)リレー種目はタイムレース決勝とする。
(5)オープン参加校の競技は、(4)と組を分けて行う。

競技種目	男子				女子				
	50	100	200	400	50	100	200	400	
自由形	50	100	200	400	50	100	200	400	
背泳ぎ		100	200			100	200		
平泳ぎ		100	200			100	200		
バタフライ		100	200			100	200		
個人メドレー			200	400			200	400	
フリーリレー				4×100	4×200		4×50	4×100	4×200
メドレーリレー				4×100				4×100	

・女子 4x50m フリーリレーのオープン参加は認めない。女子 4x200m フリーリレーはオープン参加に限る。

7. 申込規定
資格 (1)2021年度(公財)日本水泳連盟学生委員会関西支部に加盟校で、競技者登録が完了している者。ただし、国公立大学に限る。
(2)今年度のリレー種目に限り、(1)に該当しない大学のオープン参加を認める。但し、(1)に該当する大学のオープン参加は認めない。
(3)今年度に限り、(1)(2)ともに出場申込記録として公式・公認大会以外で樹立した記録を認める。
 - 申込制限 1校1種目3名以内、1名2種目以内(リレー種目は除く)。
リレー種目は、各種目につき1校1チーム以内。
 - 申込金 1名1種目につき 2,000円
リレー1種目につき 2,500円(オープン参加も同額)
申込金は後納とする。大会終了後速やかに送金し、7月9日(金)までに大会申込書(様式1)と振込明細書をメールで会計委員会：<kaikei.kcsa@gmail.com>へ送付すること。
 8. 棄権料 予選を行った決勝種目は原則として棄権できない。棄権する場合は、決勝棄権料 3,000円を大会本部に納入しなければならない。
 9. 標準記録 次の種目については、下記の標準記録を突破していなければ申し込めない。
- | | 男子 | 女子 |
|-------------|---------|---------|
| 400m 自由形 | 5-40-09 | 6-25-09 |
| 400m 個人メドレー | 6-15-09 | 6-50-09 |
10. 申込書類 大会申込書(様式2)・競技会申込み(エントリーTIME)一覧表・競技会申込み(リレー)一覧表
競技会参加申込明細表・エントリータイム確認表(公式・公認記録で申し込む種目のみ)
上記を申込締切までにメールで情報システム委員会：<info.kcsa@gmail.com>へ送付すること。
詳細はエントリー手順書を参照すること。
 11. 申込締切 6月14日(月) 正午
 12. エントリー会議 6月30日(水) 午後6時 オンライン会議システム

13. 競技順序 競技は、女子・男子の順に行う。

【第1日目】

開 会 式			
1.	400m	個人メドレー	予 選
2.	200m	自由形	〃
3.	50m	自由形	〃
4.	200m	バタフライ	〃
5.	200m	背泳ぎ	〃
6.	200m	平泳ぎ	〃

————— 昼休み —————

7.	4×100m	フリーリレー	オ ー プ ン
8.	400m	個人メドレー	決 勝
9.	200m	自由形	〃
10.	50m	自由形	〃
11.	200m	バタフライ	〃
12.	200m	背泳ぎ	〃
13.	200m	平泳ぎ	〃

————— 休 憩 —————

14.	4×200m	フリーリレー	オ ー プ ン
15.	4×50m	フリーリレー	タイム決勝
16.	男4×100m	フリーリレー	タイム決勝

【第2日目】

17.	4×100m	メドレーリレー	タイム決勝
18.	200m	個人メドレー	予 選
19.	400m	自由形	〃
20.	100m	自由形	〃
21.	100m	バタフライ	〃
22.	100m	背泳ぎ	〃
23.	100m	平泳ぎ	〃

————— 昼休み —————

24.	4×100m	メドレーリレー	オ ー プ ン
25.	200m	個人メドレー	決 勝
26.	400m	自由形	〃
27.	100m	自由形	〃
28.	100m	バタフライ	〃
29.	100m	背泳ぎ	〃
30.	100m	平泳ぎ	〃

————— 休 憩 —————

31.	4×100m	フリーリレー	オ ー プ ン
32.	女4×100m	フリーリレー	タイム決勝
33.	4×200m	フリーリレー	タイム決勝

閉 会 式

・男女4x100mフリーリレーのオープン競技は申込時に1日目と2日目を選択する。

14. 表彰

- (1)各種目の1位～8位に賞状を授与する。
- (2)総合得点による学校別表彰は、男女ともに8位までとする。
ただし、総合得点が同点の場合は、次の順序に従い順位を決定する。
(ア)リレーの得点数。
(イ)全種目における入賞者数(リレー種目は1種目につき4名とする)。
〔ここでの入賞者とは、8位までの表彰者をいう。〕
(ウ)男子4×200mフリーリレー、女子4×100mフリーリレーの成績上位校。
(エ)以上の方法で決定しない場合は、大会委員長の判断に委ねる。

15. 得 点

1位－9点 2位－7点 3位－6点 … 8位－1点
ただし、リレーの得点は上記の2倍とする。

16. 第68回全国国公立大学選手権水泳競技大会への申込みについて

- (1)本大会への出場申込みを以って、本大会への出場とする。
- (2)出場標準記録を突破した者は、個人出場をすることができる。
- (3)団体出場権を得る本大会男女上位校は、団体出場することができる。
- (4)参加申込みの説明を、大会第2日目の昼休みに行う。

17. 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のための対応

出場選手の他、当日入館するチーム関係者全員が以下の感染拡大防止対策を遵守する学校の申し込みを受け付ける。国や自治体、主催者や施設管理者が定める措置や指示に従わず安全を確保できないと判断した場合、その内容によって参加者に対する本注意事項の厳格化、当該者および所属する学校の出場取り消し、競技会を中止するなどの措置を取る。

- (1) 開催当日までに実施要項を変更する場合がある。
- (2) 以下に該当する学校は、大会への参加を認めない。個人単位での参加可否は次項もあわせて確認すること。
 - ① 所属する学校が出場を許可しない場合(キャンパスや学部単位に指示された場合は該当する選手のみ)
 - ② 6月19日(土)以降にチーム関係者(選手の他、マネージャーなどチームスタッフ名簿に記載した者)に1名以上の新型コロナウイルス陽性者または濃厚接触者が確認された場合(大会当日までにPCR検査を行い、陰性と判明した場合を含む)
- (3) 6月19日(土)以降に以下の事項に該当する者は来場を禁止する。(4)に従って棄権の手続きを行うこと。
 - ① 平熱を超える発熱
 - ② 咳、のどの痛みなどの風邪の症状
 - ③ だるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)
 - ④ 嗅覚や味覚の異常
 - ⑤ 体が重たく感じる、疲れやすい等の症状
 - ⑥ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ⑦ 政府が入国制限・入国後の監察期間を必要とする国・地域への渡航、または当該在住者との濃厚接触がある場合
- (4) エントリー締切日から大会当日までに、上記(2)に該当する理由で申し込みを取り消す場合、各チームの監督または部長(現役部員は不可)が当支部事務局：<secretariat@swim-kansai.com>および情報システム委員会：<info.kcsa@gmail.com>へメールで報告すること。事務局にて内容を確認し、参加申込取り消しに該当すると判断した場合は申込金を請求しない。
- (5) 大会期間前においても、国や自治体の要請に従い、感染リスクが高いとされる行動は控えること。
また、出発前には各所在地の自治体や学校から移動制限等要請が出ていないか最終確認を行うこと。
- (6) 公共交通機関ではマスクの着用、人との距離、座席間の距離、車内換気、会話などに留意すること。
- (7) 大会期間中に大会参加者の感染が確認された場合、その時点で大会を打ち切り、実施済種目の申込金を徴収する。
なお、発生した交通費や弁当の取消料等の諸費用は主催者では一切負担しない。
- (8) 無観客試合とする。選手以外のチーム関係者の入館可能人数は、選手数に応じた人数を指定する。
- (9) 全ての入場者に健康観察票の提出を義務付ける。健康観察票は当支部ホームページより入手して必要事項を記入すること。
- (10) 館内の人数調整を目的に、出場種目ごとに入館可能時刻を指定する。開門時刻は2次要項を確認すること。
- (11) レースが終了した選手から退館すること。全競技終了後もミーティング等を行わず、速やかに退館すること。
- (12) 会場内では以下の注意事項を必ず守ること。
 - ① 入館前から退館後までの全ての場面で人との距離を常に十分確保して行動すること。
 - ② マスクは各自持参し、衣服を着用している間は招集所内で他の選手と十分な距離を保つことができる場合を除いて常に着用すること。
 - ③ マスクを着用していない選手と会話する者は、フェイスシールド・アイガードを着用すること。
 - ④ 選手は招集所やレース後など、マスクを外した状態での会話を控えること。
 - ⑤ こまめな手洗い、アルコールなどによる手指消毒を実施すること。
 - ⑥ 観客席は1席以上空けて着席すること(他人と隣り合う席は、荷物は置いてもよいが着席しないこと)。
 - ⑦ 更衣室は更衣の目的に限って使用すること。ロッカーは使用できない。控え場所としての利用や、飲食は禁止し、更衣室に置かれた荷物は忘れ物として取り扱う。競技会終了後に残った忘れ物は処分する。
 - ⑧ メガホンなどの応援用具、鳴り物の持ち込み、声を出しての応援は一切禁止する。
 - ⑨ 水泳用具の他、マットやボールなどのストレッチ用具は個人で使用する物を用意し、他人と共有しないこと。
 - ⑩ 食事は個別に摂取すること。その際、十分な距離を保って対面しないよう着席し、会話は控えること。
 - ⑪ マネージャー席の利用はマネージャーに限り、選手などの立ち入りを禁止する。
- (13) 控え場所は主催者で決定し、2次要項で連絡する。
- (14) 公式掲示板は設置しない。競技結果は当支部ホームページに掲載する。
- (15) 大会期間中・終了後の帰宅途中において、懇親会等の食事を伴う会合は控えること。

以上